

ドアポケットに入れてお使いください

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、ステラを楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。初めてステラに触れられるときにぜひご一読ください。

STELLA

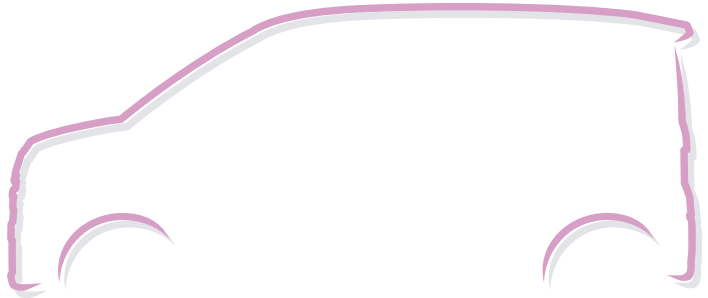
基本操作

各部の名称と使い方

便利な機能

表示灯・警告灯

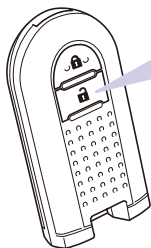
こんなときは



SUBARU

クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。取扱説明書を必ずお読みください。

1 鍵を開ける(アクセスキーの場合)



または、

アクセスキーを携帯し、ドアハンドルのリクエストスイッチを押す。



アクセスキーが作動しないときは・・・

電波ノイズの影響または電池切れが考えられます。再度操作しても作動しないときは、メカニカルキーでの操作も可能です。キーの電池の消耗・故障の場合は、スバル販売店にご相談ください。

詳細は、P.18「こんなときは」をご覧ください。



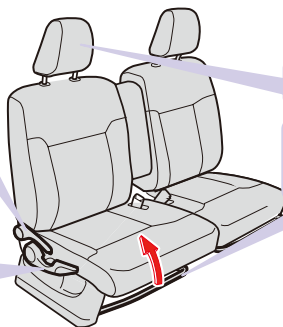
2 シートを調整する

フロントシート

リクライニング調整



高さ調整(運転席のみ)



ヘッドレスト調整

スライド調整
(前後位置の調整)

3 ハンドルの位置を調整する

レバー

1

解除

2

固定

3

解除

固定


解除

固定



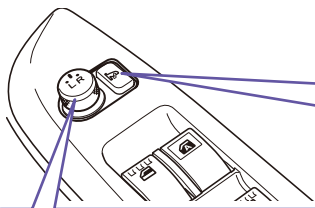
- 1 レバーを押し下げる。
- 2 ハンドルを上下に動かし適切な位置に調整する。
- 3 レバーを引き上げ固定する。

※ハンドルが固定されたことを確かめてください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

4 ミラーの向きを調整する

エンジンスイッチがACCまたは、ONのときに調整と格納ができます。



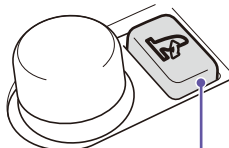
鏡面の角度調整のしかた

ミラーを選ぶ：
ノブを調整する側にまわす。

角度を調整する：
ノブを上下左右に動かす。

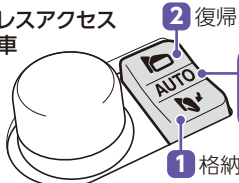
格納のしかた

電波式リモコンドア
ロック装備車



左右のミラーを同時に格納、通常の使用位置に復帰。

キーレスアクセス
装備車

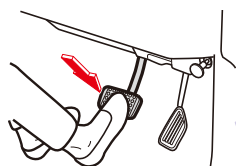


2 復帰

1 格納

オート格納式ドアミラー
中立の位置にすると、自
動に格納。

5 エンジンをかける(プッシュエンジンスイッチの場合)



ブレーキペダル
をしっかり踏む



プッシュエンジン
スイッチを押す

START!



エンジンが始動



緑色(点灯)

下記のようなときは・・・



 橙色(点滅)

車両の異常が考えられ
ます。直ちにスバル販売
店にご連絡ください。

 緑色(高速点滅)

ハンドルロックが解除
されていません。

6 セレクトレバーを操作する



シフトロック解除ボタン

バッテリーあがりなどで、セレクトレバーが **P** レンジからほかのレンジへ動かないときに使用します。

| | |
|-------------------|------------------------------------|
| P (パーキング) | 駐車または、エンジン始動 |
| R (リバース) | 後退 |
| N (ニュートラル) | 動力が伝わらない状態 |
| D (ドライブ) | 通常走行 (速度に応じて無段階で自動的に変速します) |
| S (スポーツ) | スポーティな走行 坂道や山間地などの走行 |
| B (ブレーキ) | 強いエンジンブレーキが必要なとき 急な上り坂や下り坂などの走行 |

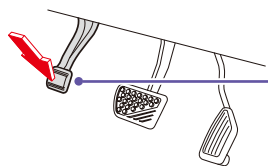
7 エンジンをとめる (プッシュエンジンスイッチの場合)



セレクトレバーを **P** の位置にする





プッシュエンジンスイッチを押す




駐車するときは、車が動き出さないように駐車ブレーキをかけてください。

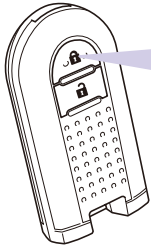
確認してください!

セレクトレバーが **P** 以外でもエンジンは停止しますが、電源は ACC ( に点滅) になります。車から離れるときは、電源が OFF () になっていることを確かめてください。

消灯

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

8 鍵を閉める(アクセスキーの場合)



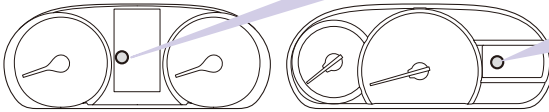
または、

アクセスキーを携帯し、ドアハンドルのリクエストスイッチを押す。



9 給油する

フューエルリッドの位置

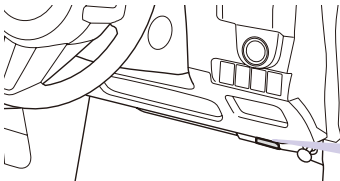


メーター表示部の燃料計にフューエルリッド(燃料給油口)の位置を示す表示があります。

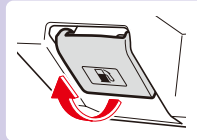
左側



フューエルリッドを開ける



インストルメントパネル右下側にあるオープナーレバーを引き上げます。



| 使用燃料 | タンク容量 |
|-------------|-------|
| 無鉛レギュラーガソリン | 約 30L |



詳細は、取扱説明書

「各部の開閉と各部の調整」、「車を運転するにあたって」をご覧ください。



ワイパーディアイサースイッチ



フロントウィンドウガラス下部が暖められます。
スイッチを押すと、約15分間作動します。



詳細は、取扱説明書「装備品の使いかた - 空調 -」をご覧ください。



TFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ操作スイッチ (カスタム仕様車)

TFT カラーマルチインフォメーションディスプレイの表示の切り替え、画面の表示設定ができます。



詳細は P.14「便利な機能」をご覧ください。



運転席シートヒータースイッチ



スイッチを押すと、運転席シートが暖まります。

スマートアシストOFFスイッチ

スマートアシストIIの機能を停止します。



約2秒以上押し続ける



詳細は P.11「便利な機能」をご覧ください。

VDC&TRC OFFスイッチ

スイッチを押すと、VDCとTRCを“OFF”にできます。
VDCやTRCが適さない場合(新雪路、深雪路、砂地等からの脱出)に使用します。




押す
TRCがOFFになります。

3秒以上押し続ける
VDCとTRCがOFFになります。



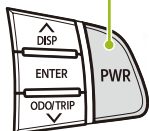
詳細は P.13「便利な機能」をご覧ください。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

POWERモード切り替えスイッチ

“ON”にすると、エンジンとCVTの制御がパワーモードに切り替ります。



詳細は、取扱説明書
「車を運転するにあたって
- 運転装置の使いかた -」
をご覧ください。



プッシュエンジンスイッチ

エンジンスイッチモードの切り替え

(エンジンはかかりません)

ブレーキペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すとモードが切り替わります。



ロックスイッチ/パワーウィンドウスイッチ

運転席ドアウィンドウスイッチ (AUTO)

「カチッ」と音がするまで押し下げる、または引き上げると自動作動します。



ロックスイッチ

助手席と後席のウィンドウは開閉できなくなります。

「アイドリングストップ※」OFF スイッチ



押す
アイドリングストップ機能を
停止します。

※本書では eco IDLE を「アイドリングストップ」と表記しています。



詳細は P.12「便利な機能」をご覧ください。

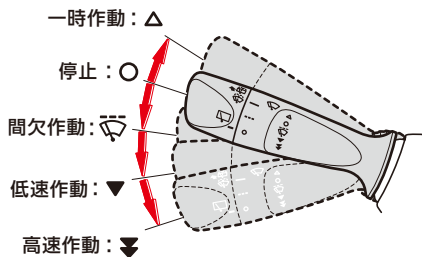
光軸調整ダイヤル

ヘッドランプの光軸 (光の照らす方向) が上に向いた場合、ダイヤルを回して下向きに調整できます。
通常はダイヤル0の位置で使用します。



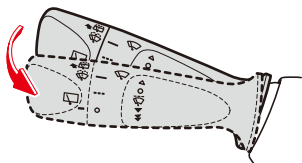
ワイパー・ウォッシャースイッチ

フロント

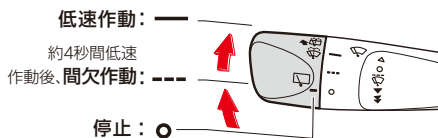


■ウォッシャー液の噴射

レバーを手前に引くと、ウォッシャー液が噴射し、ワイパーが低速作動

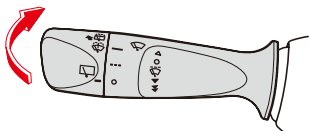


リヤ



■ウォッシャー液の噴射

レバーを押すと、ウォッシャー液が噴射



TFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ (カスタム仕様車)



TFT カラーマルチインフォメーションディスプレイ

車両や走行の状態に関するさまざまな情報をメーターのディスプレイ部に表示します。

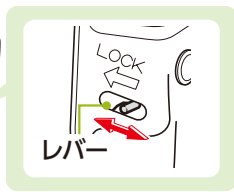
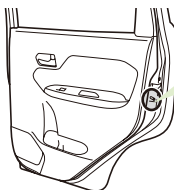



詳細は P.14 「便利な機能」をご覧ください。



チャイルドプルーフ (リヤドア)

「LOCK」側になると、車内からはリヤドアを開けられません。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

マルチインフォメーションディスプレイ (標準車)

マルチインフォメーションディスプレイ

外気温や走行に関するさまざまな情報を表示します。



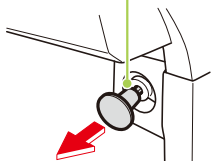
詳細は P.15「便利な機能」をご覧ください。



ボンネットオープナー

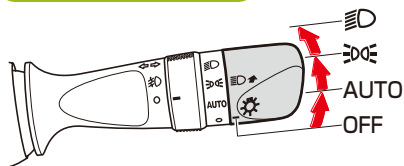
ボンネットを開けるときは、オープナーを手前に引いてください。





オープナー



ライティングスイッチ/フォグランプ スイッチ

ライティングスイッチ



| | | |
|--|--------------------|--|
|  | 前照灯、車幅灯、 番号灯、尾灯 |  メーター内 表示灯 |
|  | 車幅灯、番号灯、尾灯 | |
| AUTO  | 自動点灯、消灯 | |

■ヘッドランプの上下を切り替える

上向き(ハイビーム)：レバーを前に押し



メーター内表示灯

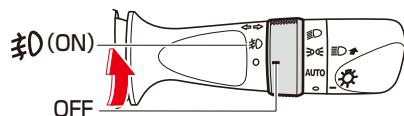
下向き(ロービーム)：レバーを元に戻す

■パッシング(合図)

レバーを手前に引いている間、ヘッドランプは上向きに点灯します。

フォグランプスイッチ

夜間の雨、霧のような天候のときにご利用ください。



メーター内表示灯

スマートアシストII 

スマートアシストIIはあらゆる状況で衝突を回避するものではありません。
スマートアシストIIに頼った運転は、絶対に行わないでください。周囲の状況に注意し
て安全運転に努めてください。ご使用の前には必ず取扱説明書をお読みください。

スマートアシストIIは、レーザーレーダーや単眼カメラで前方の車両や障害物などを認識し、ソナーで後方の壁などの障害物を認識して、運転者の判断を補助し、事故被害を軽減することを目的としたシステムです。

衝突警報機能 (対車両・対歩行者)

以下の場合に、ブザー音とメーター表示で運転者に注意を促します。

- 車速約 4km/h～約 100km/h で走行中、自車との速度差が約 60km/h 以内の前方車に対して衝突の恐れがあるとき。
- 車速が約 4km/h～約 50km/h で走行中、前方の歩行者に対して衝突のおそれがあるとき。

ピピピッ

スマートアシスト
“作動”表示

衝突回避支援ブレーキ機能

以下の場合に、ブザー音とメーター表示で運転者に注意を促し、緊急ブレーキが作動します。

- 車速が約 4km/h～約 50km/h で走行中、自車との速度差が約 30km/h の前方車に対して衝突のおそれがあるとき。

ピピピピピ・・・ピピピピピ・・・

マスター
ウォーニングが
点灯スマートアシスト
“作動”表示

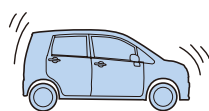
STOP!



誤発進抑制制御機能 / 後方誤発進抑制制御機能

前方または後方に障害物を認識している場合、停車または徐行(車速約 10km/h 以下)状態で、ペダルの踏み間違いなどにより必要以上にアクセルペダルが踏み込まれたとシステムが判断したときに、運転者への警報とエンジン出力の抑制制御をします。

■ 誤発進抑制制御機能

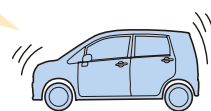


前方約 4m 以内に障害物を認識している場合に作動します。


ピピピピ・・・

マスター
ウォーニングが
点灯スマートアシスト
“作動”表示

■ 後方誤発進抑制制御機能



後方約 2～3 m 先までの障害物を認識している場合に作動します。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

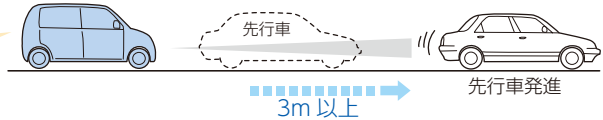
先行車発進お知らせ機能

先行車に続いて停車中(車間距離が約 10m 以内、かつ自車がしばらく停車中)、先行車が発進して約 3m 以上進んでも自車が発進しないときにブザー音とメーター表示でお知らせします。

ピピピッ



スマートアシスト
"作動"表示



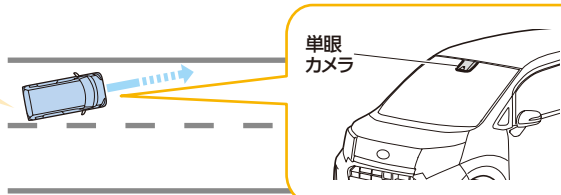
車線逸脱警報機能

単眼カメラが左右の白線または黄線を認識し、車速が約 60km/h 以上で運転者が意図せず走行車線から逸脱する可能性があるときシステムが判断したときに、ブザー音とメーター表示でお知らせします。

ピピピピッ



車線逸脱警報
"作動"表示



スマートアシストII機能を“OFF”にする

スマートアシストIIの以下の機能を停止します。



スマートアシスト
OFFスイッチ

約2秒以上押し続ける

- ・衝突警報機能(対車両・対歩行者)
- ・衝突回避支援ブレーキ機能
- ・誤発進抑制制御機能
- ・後方誤発進抑制制御機能
- ・先行車発進お知らせ機能



スマートアシスト OFF
表示灯(点灯)

押す

- ・車線逸脱警報機能



車線逸脱警報 OFF
表示灯(点灯)



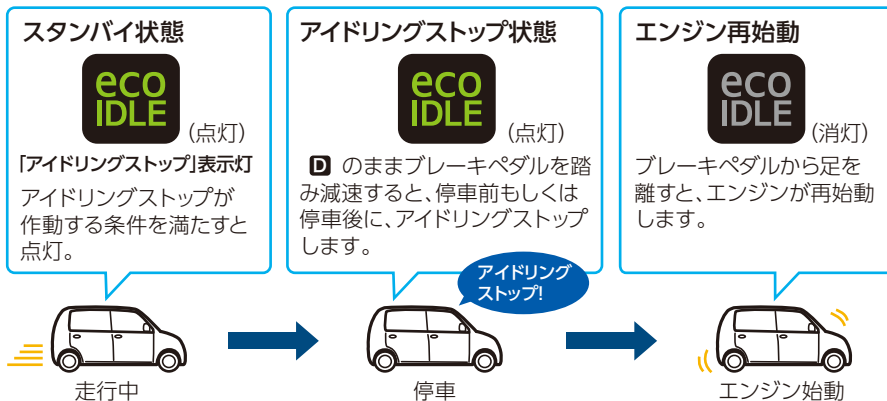
詳細は、取扱説明書「車を運転するにあたって - スマートアシストII-」をご覧ください。



アイドリングストップシステム

「アイドリングストップ」は、エンジン暖機後に信号待ちや渋滞などで減速した際、停車前もしくは停車後に、燃費向上や排気ガス低減、アイドリング騒音低減のため、自動でエンジンを停止（アイドリングストップ）、再始動させるシステムです。

アイドリングストップ、エンジンの再始動



アイドリングストップ機能を“OFF”にするとき



押す
「アイドリングストップ」の
作動を停止します。

「アイドリングストップ」OFFスイッチ



「アイドリングストップ」OFF 表示灯
点灯：作動停止状態
消灯：作動可能状態

●ヒルスタートアシスト

ヒルスタートアシストとは、アイドリングストップからブレーキペダルをゆるめてエンジンが再始動する際、最長約2秒間ブレーキ力を保持するシステムです。エンジンが再始動する際、坂道発進時の後退を軽減します。(停車中はブレーキペダルをしっかりと踏み続けてください。)

●ヒルホールドシステム


坂道でアイドリングストップしていない場合、ヒルホールドシステムが作動します。ブレーキペダルからアクセルペダルに踏み換えるとき、ブレーキをかけた状態を最長約2秒間保持します。(停車中はブレーキペダルをしっかりと踏み続けてください。)

※本書では eco IDLE を「アイドリングストップ」と表記しています。



詳細は、取扱説明書「車を運転するにあたって - アイドリングストップシステム -」 「車を運転するにあたって - ヒルホールドシステム -」をご覧ください。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

VDC&TRC

VDC は、急激なハンドル操作や、滑りやすい路面での旋回時の横滑りなどを抑制するために、自動的にブレーキを制御して、車両の安定性を確保しようとするシステムです。

TRC は、滑りやすい路面での発進時や加速時に駆動輪のホイールスピンを抑え、車両の方向安定性と駆動力を確保しようとする装置です。

急激なハンドル操作
滑りやすい路面での旋回時の横滑り
滑りやすい路面での発進時の際 など
システムが作動すると・・・

VDC&TRC 作動中



(点滅)

VDC 作動表示灯



●VDC&TRC OFF スイッチ

新雪路、深雪路、砂地等からの脱出時は、VDCやTRCが作動していると脱出しにくい場合があります。このようなときはVDC&TRCの機能を“OFF”にしてください。

VDC&TRCの機能を“OFF”にするとき



VDC&TRC
OFFスイッチ

押す

TRCがOFFになります。



TRC OFF 表示灯

点灯：TRC 解除状態

消灯：TRC 作動可能状態

3秒以上押し続ける

VDCとTRCがOFFに
なります。



TRC OFF 表示灯 /
VDC OFF 表示灯

点灯：TRC&VDC 解除状態

消灯：TRC&VDC 作動可能状態



詳細は、取扱説明書「車を運転するにあたって -VDC&TRC-」をご覧ください。



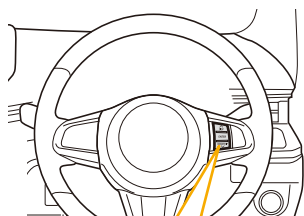
TFTカラーマルチインフォメーションディスプレイ (カスタム仕様車)

車両や走行の状態に関するさまざまな情報をメーターのディスプレイ部に表示します。
メーター内の ODO/TRIP スイッチやハンドルの操作スイッチで、表示の切り替え、画面の表示設定ができます。

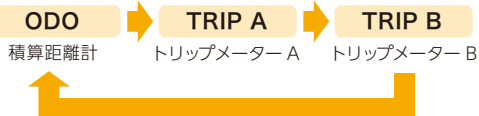


TFT カラーマルチインフォメーション
ディスプレイ

ODO/TRIP スイッチ



ODO/TRIP スイッチによる表示の切り替わりかた



■操作スイッチ



DISP スイッチ / ▲ スイッチ (上送り)

- ・ドライブインフォメーションの表示を切り替える。
- ・メッセージの表示を切り替える。 ・ 表示画面の設定

ODO/TRIP スイッチ / ▼ スイッチ (下送り)

- ・ODO/TRIP メーターの表示を切り替える。
- ・メッセージの表示を切り替える。 ・ 表示画面の設定


ENTER スイッチ

- ・メッセージ表示する / 表示をやめる。 ・ 表示画面の設定時の選択、決定をする。



詳細は、取扱説明書「計器類とスイッチ - メーターのはたらき -」をご覧ください。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

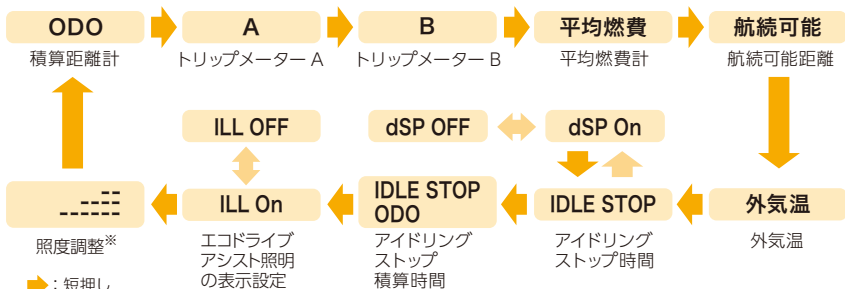
マルチインフォメーションディスプレイ (標準車)

外気温や走行に関するさまざまな情報を表示します。

エンジンスイッチが“ON”のとき、メーター内の ODO/TRIP DISP スイッチを押すごとに、表示が切り替わります。



ODO/TRIP DISP スイッチによる表示の切り替わりかた



※車幅灯が点灯しているときに表示されます。



詳細は、取扱説明書「計器類とスイッチ - メーターのはたらき -」をご覧ください。





詳細は、取扱説明書「計器類とスイッチ・表示灯、警告灯」をご覧ください。



異常時に点灯 / 点滅。安全な場所に停車し、お近くのスバル販売店へご連絡ください。



ブレーキ警告灯

ブレーキ液の量が不足しているとき、EBD 制御に異常があると点灯。



エンジン警告灯

エンジン電子制御システムに異常があると点灯、または点滅。



チャージ警告灯

充電システムに異常（ベルトののび、損傷など）があると点灯。



オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力が低下すると点灯。

異常時に点灯 / 点滅。取扱説明書を確認の上、スバル販売店へご連絡ください。



ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム (ABS) に異常があると点灯。



ステアリング制御警告灯

電動パワーステアリングシステムに異常があると点灯。



CVT警告灯

CVT システムに異常があると点滅。



ステアリング制御警告灯

電圧不足、パワーステアリング制御が制限されると点灯。



SRSエアバッグ警告灯

SRS エアバッグ、プリテンショナー機構に異常があると点灯。



オートレベライザー警告灯

ロービームのオートレベリング機能に異常があると点灯。



スマートアシストOFF表示灯

スマートアシストIIに異常があると点灯。スマートアシスト OFF スイッチを押して機能を停止すると点灯。



VDC&TRC警告灯/VDC作動表示灯

警告灯(点灯)：VDC、TRC、ヒルホールドシステムに異常があるとき。
表示灯(点滅)：VDC、TRC が作動しているとき。



「アイドリングストップ」OFF表示灯(オレンジ色)

「アイドリングストップ」システムに異常があるとき、エンジン部品やバッテリーが交換時期のときに点滅。「アイドリングストップ」OFF スイッチを押して機能を停止すると点灯。



マスターウォーニング

エンジンが回転中で、キーレスアクセスに異常があると点灯。エンジンオイルの圧力の低下、充電システムの異常、スマートアシストIIの異常、車両通信システムに異常があると点灯。スマートアシストIIが作動したとき*も点灯。

*衝突回避支援ブレーキ機能の1次ブレーキと2次ブレーキ、誤発進抑制制御、後方誤発進抑制制御が作動したとき

- ・エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。グレードにより装備されていない機能もあります。



水温警告灯(赤色)／水温表示灯(緑色)

警告灯：エンジン冷却水温が異常に高くなると点滅、その後さらに高くなると点灯。
表示灯：エンジン冷却水温が低いとき点灯。適温時消灯。異常があると点灯。



キーレスアクセス警告灯

点滅：車内にアクセスキーがないとき。その他キーの状態による。詳細は取扱説明書を参照
点灯：キーレスアクセスに異常があるとき。

取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。



駐車ブレーキ未解除警告灯

駐車ブレーキがかかっていると点灯。解除すると消灯。



半ドア警告灯

いずれかのドアが完全に閉じていないと点灯。



シートベルト警告灯

運転席と助手席のシートベルト未着用時に点滅。シートベルトを着用すると消灯。



燃料残量警告灯

燃料残量が2WD 車は約4.5L 以下、AWD 車は約5.5L 以下になると点滅したあとに点灯。

各装置の状態を示しています。



ライティング
スイッチ
表示灯



フォグランプ
表示灯



ハイビーム/
パッシング表示灯



方向指示器表示灯



パワーモード
インジケーター



シフトセレクト
インジケーター



「アイドリングス
トップ」表示灯



TRC OFF表示灯



VDC OFF
表示灯



スマートアシスト
“作動”表示



車線逸脱警報
“作動”表示



車線逸脱警報
OFF表示灯



セキュリティ表示灯



ブレーキオーバライドシステム
表示灯

盗難警報が鳴ってしまった!

下記いずれかの操作で、警報は止まります。

- ・キーのいずれかのボタンを押す。
- ・アクセスキーを携帯し、乗車する。
- ・エンジンスイッチ(またはプッシュエンジンスイッチ)を“ON”の位置にする。

盗難警報装置について

盗難警報装置がセットされた状態で、キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック操作以外でドアが開けられたとき、警報が鳴り周囲に異常を知らせます。



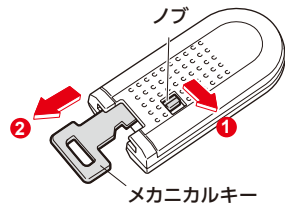
取扱説明書「安全なドライブのために - 盗難防止機能 -」

アクセスキーが作動しない!

メカニカルキーで運転席ドアを施錠・解錠できます。

メカニカルキーを取り出す

アクセスキーのノブを矢印の方向①にスライドさせたまま、アクセスキーから、メカニカルキー②を引いて取り出します。

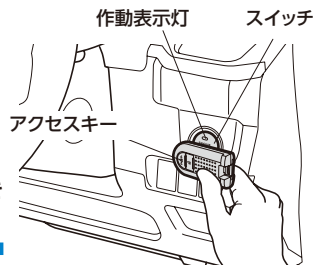


メカニカルキーで解錠すると、警報が鳴る場合があります!

アクセスキーの電池が少ない状態で警報が作動した場合は、下記の「アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動」の手順で“ON”またはエンジン始動すれば、警報は止まります。

アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

- ①セレクトレバーが **P** であることを確認します。
- ②ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ③ブレーキペダルを踏んだまま、キー裏面のスバルマークをプッシュエンジンスイッチの中心に接触させます。
(作動表示灯が緑色に点灯します。)
- ④作動表示灯が点灯している間に、プッシュエンジンスイッチを押すと、エンジンが始動します。



取扱説明書「いざというときに - いざというときの処置 -」

■ キーについているプレートは？

キーナンバープレートです。

キーナンバープレートは、車両以外の場所に大切に保管してください。

万一キーを紛失したときは、キーナンバーをスバル販売店に連絡いただければ、指定キーを作ることができます。



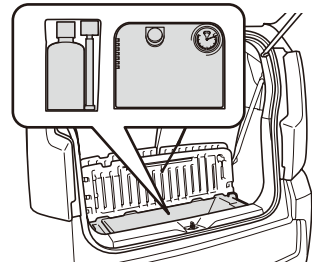
キーナンバー
プレート

■ タイヤがパンクしてしまった！

車載のパンク応急修理セットで応急修理をしてください。

パンク応急修理セットでは、軽度のパンクを一時的に補修できます。

パンク応急修理セットは、カーゴルーム内のサブトランクに収納しています。



※タイヤを交換する場合は、4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。



取扱説明書「いざというときに - 工具類 -、いざというときの処置 -」

そのほか困ったときは・・・

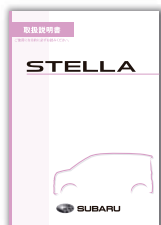
取扱説明書の「いざというときに」を参照してください。

取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。



車のご使用前に必ずお読みください

取扱説明書



車両の取り扱いかたについて必要事項、重要事項を説明しています。

メンテナンスノート



保証の内容および点検・整備について記載しています。

MEMO

※「TRC」はトヨタ自動車株式会社の登録商標です。

「ECO IDLE」「スマートアシスト」「スマートアシストII」はダイハツ工業株式会社の登録商標です。

当社は使用許諾に基づき使用しております。

※本文中の写真は実物とは異なる場合があります。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール  0120-052215

受付時間【平日】 9:00~17:00

【土日祝】 9:00~12:00、13:00~17:00

※平日の12:00~13:00および土日祝は

(1) のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

- (1) ご意見/ご感想/ご案内 (カタログ、販売店、転居お手続き 他)
- (2) お問い合わせ/ご相談

富士重工業株式会社

〒150-8554 東京都渋谷区恵比寿1-20-8 (エビスパルビル)

お問い合わせ先スバル販売店

Publication No. F5840JJ-D

発行 2016年3月 Printed in Japan

富士重工業株式会社 スバルカスタマーセンター

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp